

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 26 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県福岡市
博多区下川端町9番12号
氏名 株式会社大林組 九州支店
執行役員支店長 上田 哲夫
電話番号 092-271-3896

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

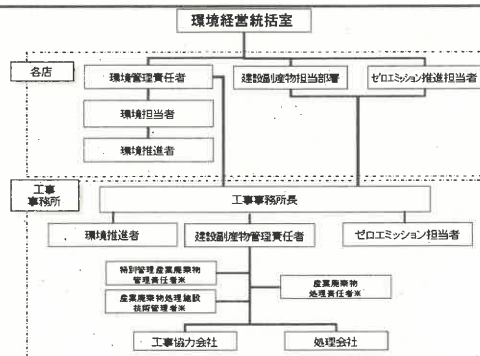
事業場の名称	(株)大林組九州支店 北九州市、福岡市、久留米市を除く県内工事
事業場の所在地	福岡県福岡市博多区下川端町9番12号 北九州市、福岡市、久留米市を除く県内工事
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	D. 建設業
② 事業の規模	2,611 百万円 (九州支店)
③ 従業員数	453 人 (九州支店)
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<pre> graph LR A[施工発生] --> B[保管] B --> C[収集運搬] C --> D[中間処理
(再生・縮減)] D --> E[最終処分] D --> F[再生品
(有価物)] </pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	排出量	59 t	12 t
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排出量	112 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	37 t	5,314 t
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	排出量	14 t	126 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の管理目標値設定 ・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ルートの検討） ②産業廃棄物の削減方法 ・施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	汚泥	廃プラスチック類
	排出量	58 t	12 t
	産業廃棄物の種類	木くず	金属くず
	排出量	111 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	排出量	36 t	5,254 t
	産業廃棄物の種類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	排出量	13 t	125 t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		
①新築建築工事の建設廃棄物総排出量の管理目標値を設定 ・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ルートの検討） ②産業廃棄物の削減方法を引き続き行なう ・施工方法の検討による廃棄物の削減（鋼製型枠材の使用等） ・梱包材の削減（メーカーへの簡易梱包依頼等）			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		
	①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の管理目標値設定 ・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ルートの検討） ②分別方法 ・分別品目の決定（スペースに応じて4～10品目程度） ・現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）		
	①新築建築工事の混合廃棄物単位排出量の管理目標値設定 ・工事物件毎に計画書・実施書を作成（再資源化ルートの検討） ②下記の分別方法を引続き行なう ・分別品目の決定（スペースに応じて4～10品目程度） ・現場内に廃棄物ストックヤードを確保（コンテナ置場と回収車の停車スペース、コンテナ毎に分別ステッカーの貼付け）		

計
565

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】			
	産業廃棄物の種類	—		
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	産業廃棄物の種類			
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
	(これまでに実施した取組) 特になし			
	②計画	【目標】		
		産業廃棄物の種類	—	
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
産業廃棄物の種類				
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量		t	t	
(今後実施する予定の取組) 特になし				

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 特になし		

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 特になし		
	②計画	【目標】	
産業廃棄物の種類		—	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
産業廃棄物の種類			
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量		t	t
(今後実施する予定の取組) 特になし			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

		【前年度 (令和 4 年度) 実績】			
		産業廃棄物の種類		汚泥	廃プラスチック類
①現状	全 処 理 委 託 量	59	t	12	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	14	t	11	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	48	t	9	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず		金属くず	
	全 処 理 委 託 量	112	t	0	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	32	t	0	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	112	t	0	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
(これまでに実施した取組)					
①委託先業者の情報共有 (再資源化ルート、広域再生指定等)					
②工事物件毎に計画書・実施書を作成 ・管理目標値の設定					
③ゼロエミッション活動 ・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有 ・管理目標値の設定					
		【目標】			
		産業廃棄物の種類		汚泥	廃プラスチック類
②計画	全 処 理 委 託 量	58	t	12	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	14	t	11	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	47	t	9	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	木くず		金属くず	
	全 処 理 委 託 量	111	t	0	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 処 理 委 託 量	31	t	0	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 再 処 理 委 託 量	111	t	0	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t
認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 処 理 委 託 量	0	t	0	t	
(今後実施する予定の取組)					
引き続き以下を行う。					
①委託先業者の情報共有 (再資源化ルート、広域再生指定等)					
②工事物件毎に計画書・実施書を作成 ・管理目標値の設定					
③ゼロエミッション活動 ・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有 ・管理目標値の設定					

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

①現状	【前年度 (令和 4 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	全 処 理 委 託 量	37 t	5,314 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	37 t	179 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	23 t	5,303 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	14 t	126 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	13 t	53 t
再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	12 t	104 t	
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
(これまでに実施した取組)			
①委託先業者の情報共有 (再資源化ルート、広域再生指定等) ②工事物件毎に計画書・実施書を作成 ・管理目標値の設定 ③ゼロエミッション活動 ・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有 ・管理目標値の設定			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	がれき類
	全 処 理 委 託 量	36 t	5,254 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	36 t	175 t
	再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	23 t	5,245 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類	安定型混合廃棄物	管理型混合廃棄物
	全 処 理 委 託 量	13 t	125 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	13 t	52 t
再生利用業者への 再 処 理 委 託 量	12 t	103 t	
認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t	
(今後実施する予定の取組)			
引き続き以下を行う。 ①委託先業者の情報共有 (再資源化ルート、広域再生指定等) ②工事物件毎に計画書・実施書を作成 ・管理目標値の設定 ③ゼロエミッション活動 ・社内情報ネットワークによる活動事例等の情報共有 ・管理目標値の設定			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度（令和 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	産 業 廃 棄 物 の 種 類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優 良 認 定 処 理 業 者 へ の 量	t	t
	再 生 利 用 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 へ の 量	t	t
	認 定 熱 回 収 業 者 以 外 の 熱 回 収 を 行 う 業 者 へ の 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		